

要望事項 (優先順位 1)

下記市道の路肩の補修及び水路の蓋の設置について

要 旨

1 路肩の改修について

該当の市道の路肩Aは隣接する畑地と段差があり、年々わずかながらアスファルトが縁から崩れていっており、ただでさえ車両の幅ほどしかない道路幅がますます狭くなり、脱輪の危険性が増しています。崩れないようコンクリートで補強する等、道路の補修を要望します。

2 水路への蓋かけについて

該当の水路Bは幅50cm、深さ70cm、長さ10数mほどありながら、柵も蓋もなく、幼い子などが、誤って落下する危険性があります。かつては車が脱輪したこともあります。水路の管理者は不明ですが、できれば行政において、コンクリート製もしくは鋼鉄製の蓋を設置していただくことを要望します。

回 答**(建設局)**

1 路肩の改修について

御要望の市道の路肩整備を実施するには、隣接する私有地(畑地)と市道との境界の確定が必要となることから、私有地の所有者と話をしましたが、境界の考え方が大きく異なっており、確定に至りませんでした。そのため、市道の区域(道路の路肩)が決められないことから、コンクリートなどの構造物による路肩の補修は困難です。なお、現状の舗装道路について、路肩の崩れの目立つ箇所には、今以上の崩れを防止するため、土のうによる保護を実施しております。

2 水路への蓋かけについて

御要望の水路の蓋設置については、両側に隣接する私有地から、水路へ転落や脱輪を防止するためのものであり、一般の人の通行が想定されないため設置は困難です。しかしながら、この水路の北端は市道に接していることから、市道側からの転落防止策を検討してまいります。